（様式7）

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表　（　　年　月分）

サービス種類（　　）

事業所名　（　　）

［入所（利用）者数　　名］

「該当する体制等ー　　」

職種	勤務形態	氏名	第1週 1	2	3	4	5	6	7	第2週 8	9	10	11	12	13	14	第3週 15	16	17	18	19	20	21	第4週 22	23	24	25	26	27	28	勤務形態毎の勤務回数合計 ①	②	③	④	4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数

<配置状況>
看護職員・介護職員：入所(利用)者
（　　：　　）

＜備考＞

（備考）1　本様式には小多機・看多機に係る従業員を併せて記載してください

2　「人員配置区分」又は「該当する体制等」欄には、別紙「介護報酬加算等状況一覧表」に掲げる人員配置区分の類型又は該当する体制加算の内容をそのまま記載してください。

3　届出を行う従業者について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。勤務時間ごとに区分して番号を付し、その番号を記入してください。また、＜備考＞欄にその旨を記入してください。

記入例ー勤務時間　①7:30～16:00　8h、②9:30～18:00　8h、③10:30～19:00　8h、④16:30～9:30　16h　（8時間勤務でない場合は、勤務区分の右に時間数を記入）

4　届出する従業者の職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめで記載してください。

勤務形態の区分　A:常勤で専従　B:常勤で兼務　C:常勤以外で専従　D:常勤以外で兼務

5　常勤換算が必要な職種は、A～Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。

6　算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。